

水道事業会計

平成29年度下半期 大竹市水道事業損益計算書
(平成29年10月1日から平成30年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	215,609,936		
(2) その他営業収益	11,549,846	227,159,782	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	105,091,712		
(2) 給配水費	46,491,226		
(3) 業務費	17,165,272		
(4) 総係費	22,332,452		
(5) 減価償却費	145,693,982		
(6) 資産減耗費	4,010,901	340,785,545	
営業損失(△)			△ 113,625,763
3 営業外収益			
(1) 受取利息	48,092		
(2) 他会計補助金	2,112,075		
(3) 負担金	15,031,551		
(4) 長期前受金戻入	48,576,609		
(5) 資本費繰入収益	621,000		
(6) 雑収益	1,859,821	68,249,148	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	7,910,004		
(2) 雑支出	0	7,910,004	60,339,144
経常損失(△)			△ 53,286,619
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	56,836,830		
(2) 退職給付引当金戻入額	615,000	57,451,830	
6 特別損失			
(1) 固定資産売却損	0		
(2) 過年度損益修正損	0		
(3) その他特別損失	0	0	57,451,830
当期純利益			4,165,211
前期繰越利益剰余金			137,305,305
その他未処分利益剰余金変動額			385,001,285
当期末未処分利益剰余金			526,471,801

平成29年度大竹市水道事業貸借対照表

(平成30年3月31日)

資 産 の 部

1 固 定 資 産	円	円	円	円
(1) 有形固定資産				
イ 土 地		203,423,489		
ロ 建 物	333,648,578			
減価償却累計額	<u>△ 115,711,910</u>	217,936,668		
ハ 構 築 物	5,726,698,331			
減価償却累計額	<u>△ 3,131,363,032</u>	2,595,335,299		
ニ 機 械 及 び 装 置	1,103,802,740			
減価償却累計額	<u>△ 843,516,447</u>	260,286,293		
ホ 車 両 運 搬 具	1,570,669			
減価償却累計額	<u>△ 1,482,621</u>	88,048		
ヘ 工 具, 器 具 及 び 備 品	7,506,180			
減価償却累計額	<u>△ 6,836,831</u>	669,349		
ト リ ー ス 資 産	3,329,264			
減価償却累計額	<u>△ 2,996,336</u>	332,928		
チ 建 設 仮 勘 定		<u>60,567,416</u>		
有形固定資産合計			<u>3,338,639,490</u>	
(2) 無形固定資産				
イ 施 設 利 用 権		<u>8,069,977</u>		
無形固定資産合計			8,069,977	
(3) 投資その他の資産				
イ 長 期 貸 付 金		<u>662,570,000</u>		
投資その他の資産合計			<u>662,570,000</u>	
固定資産合計				4,009,279,467
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			1,411,091,811	
(2) 未 収 金		30,983,270		
貸倒引当金	<u>△ 3,829,123</u>		27,154,147	
(3) 貯 蔵 品			3,426,818	
(4) その他流動資産			<u>406,910</u>	
流動資産合計				<u>1,442,079,686</u>
資産合計				<u><u>5,451,359,153</u></u>

負債の部

3	固定負債	円	円	円	円
(1)	企業債				
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債		630,196,270		
	企業債合計			630,196,270	
(2)	引当金				
イ	修繕引当金		6,790,000		
ロ	退職給付引当金		58,676,000		
	引当金合計			65,466,000	
	固定負債合計				695,662,270
4	流動負債				
(1)	企業債				
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債		46,554,912		
	企業債合計			46,554,912	
(2)	引当金				
イ	賞与引当金		4,954,498		
ロ	法定福利費引当金		936,009		
	引当金合計			5,890,507	
(3)	未払金			92,940,486	
(4)	その他流動負債			88,249,732	
	流動負債合計				233,635,637
5	繰延収益				
	長期前受金			2,377,847,496	
	収益化累計額			△ 1,264,800,572	
	繰延収益合計				1,113,046,924
	負債合計				2,042,344,831

資 本 の 部

6 資 本 金	円	円	円	円
(1) 自 己 資 本 金				
イ 固 有 資 本 金		34,905,000		
ロ 組 入 資 本 金		<u>1,636,353,338</u>		
自 己 資 本 金 合 計			<u>1,671,258,338</u>	
資 本 金 合 計				1,671,258,338
7 剰 余 金				
(1) 資 本 剰 余 金				
イ 受 贈 財 産 評 価 額		151,787,510		
ロ 工 事 負 担 金		419,430,041		
ハ 他 会 計 負 担 金		199,424,065		
ニ 補 助 金		<u>73,867,067</u>		
資 本 剰 余 金 合 計			844,508,683	
(2) 利 益 剰 余 金				
イ 減 債 積 立 金		71,000,000		
ロ 建 設 改 良 積 立 金		296,000,000		
ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金		<u>526,247,301</u>		
利 益 剰 余 金 合 計			<u>893,247,301</u>	
剰 余 金 合 計				<u>1,737,755,984</u>
資 本 合 計				<u>3,409,014,322</u>
負 債 資 本 合 計				<u><u>5,451,359,153</u></u>

平成29年度下半期 注記表

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く。)

- ・ 減価償却の方法
定額法
- ・ 主な耐用年数

建物	38 ～ 65 年
構築物	10 ～ 60 年
機械及び装置	5 ～ 40 年
車両運搬具	2 ～ 5 年
工具, 器具及び備品	3 ～ 20 年

(2) 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法(リース資産を除く。)
定額法
- ・ 耐用年数
施設利用権 15 ～ 20 年

(3) リース資産

- ・ 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。
- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
地方公営企業法施行規則第55条第2号の規定により、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

- ・ 職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額(61,729,000円)から、広島県市町総合事務組合における積立金相当額(3,053,000円)を控除した金額を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

- ・ 職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

- ・ 債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等により回収不能見込額を計上している。

(4) 修繕引当金

- ・ 平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととしている。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 貸借対照表等関連

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は52,475,670円である。

III その他の注記

賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

平成29年度において、期末勤勉手当を支給するため、賞与引当金5,243,211円、法定福利費引当金977,413円を取り崩した。

貸倒引当金の取崩し

平成29年度において、不納欠損処理のため、80,890円を取り崩した。

平成29年度下半期 大竹市水道事業報告書

1. 概況

(1) 総括事項

水道事業は、給水人口の減少等による使用水量の減少に伴って、料金収入が年々減少傾向にあり、経営的には非常に厳しい状況となっています。

今年度においては、分岐負担金の増加等により、黒字とはなりましたが、営業収支では依然として営業損失を計上しており、より一層の経費の削減等による経営の健全化が求められます。

水道事業の財政運営は、今後も一段と厳しいものになっていくものと想定されますが、施設の更新、耐震化を計画的・効率的に推し進め、水道事業のあるべき姿である「いつでも安全で安定した水の供給」の実現に向けてさらに取り組んでいきます。

① 営業

平成29年度下半期の有収水量は、1,651,181^m（1日平均8,974^m）で、平成29年度上半期と比較して17,637^m（1.1%）の増加となりました。

② 建設改良（消費税及び地方消費税込み）

本年度下半期に実施した主な工事は、以下のとおりです。

・西栄三丁目・南栄三丁目地内配水管改良工事(3工区)	24,034,320円
・防鹿水源地遠方監視装置(松ヶ原系)更新工事	23,237,280円

③ 経理の状況（消費税及び地方消費税抜き）

平成29年度下半期における収支の状況は次のとおりです。

収益的収支	収入総額	352,860,760円
(消費税及び地方消費税抜き)	支出総額	348,920,049円
	差引利益額	3,940,711円
資本的収支	収入総額	41,535,555円
(消費税及び地方消費税込み)	支出総額	107,242,632円
	差引不足額	65,707,077円

(2) 議会の議決事項

① 予算決算に関する事項

議案番号	件名	議決年月日
議案第 9号	平成30年度大竹市水道事業会計予算	H30. 3. 26

② 条例に関する事項

該当事項なし

(3) 職員に関する事項

① 職員の平均給与

平均給料月額	平均年齢	平均勤続年数	人員	備考
346, 130	45歳6ヶ月	19年7ヶ月	10名	

② 市長の同意を必要とする主要職員の任免

該当事項なし

③ 給与改定

一般職の職員の給与に関する条例の一部改正に伴う「大竹市上下水道局職員の給与の支給に関する規程」の一部改正により給料表を改定し、平成29年4月1日から施行しました。

(4) 料金その他供給条件の設定, 変更に関する事項

該当事項なし

2. 工事の概況

(1) 建設工事及び改良工事の概況 ※平成29年度通期

工 事 名	工 事 内 容	総工事費	着工期日 竣工期日	備 考
業) 紫外線照射設備スト レーナスクリーン取替 工事	紫外線照射設備ストレーナスクリーン取替一式	円 1,188,000	年月日 H29. 6. 9 H29. 8. 31	
防鹿水源地3号緩速 ろ過池濁度計更新工事	3号緩速ろ過池濁度計取替 一式	1,044,360	H29.11.27 H30. 3.16	
防鹿水源地3号緩速 ろ過池水位計更新工事	3号緩速ろ過池水位計取替 3本	864,000	H29.12.11 H30. 3.23	
防鹿水源地上水4号取 水井戸水位計更新工事	上水4号取水井戸水位計取替 1本	378,000	H30. 2.27 H30. 3.29	
防鹿水源地遠方監視装 置(松ヶ原系)更新工事	防鹿水源地遠方監視装置更新工事一式 玖波・防鹿水源地、大迫・松ヶ原低 区・松ヶ原 高区・松ヶ原東ポンプ場 遠隔運転手動運転回路増設一式 玖波・大迫・松ヶ原低区ポンプ場	23,237,280	H29. 8.28 H30. 3.30	
小 計		26,711,640		
(配水設備拡張事業)		円	年月日	
岩国市・大竹市連絡管 布設工事	配水管布設工(大竹市連結部) ポリエチレン管(HPPEφ150) L=5.0m	403,920	H29. 4.20 H29. 5.12	
小 計		403,920		
(配水設備改良事業)		円	年月日	
元町二丁目地内配水管 改良工事	配水管布設工 ポリエチレン管(HPPEφ50) L=59.0m 既設配管撤去工 塩化ビニル管(VPφ40) L=65.0m	1,299,240	H29. 4.17 H29. 5.26	
西栄三丁目地内 配水管改良工事	配水管布設工 ポリエチレン管(HPPEφ50) L=84.8m 排泥管布設工 硬質塩化ビニル管(HIVPφ25) L=1.6m 既設管撤去工 塩化ビニル管(VPφ50) L=84.8m	4,682,880	H29. 8. 8 H29.12.22	
玖波四丁目地内 配水管改良工事	配水管布設工 ポリエチレン管(HPPEφ100) L=85.7m 排水管布設工 硬質塩化ビニル管(HIVPφ25) L=1.8m 硬質塩化ビニル管(HIVPφ75) L=2.5m 既設管撤去工 铸铁管(MCIPφ150) L=28.3m	6,361,200	H29. 8.28 H30. 1.22	
西栄三丁目・南栄三丁 目地内配水管改良工事 (3工区)	配水管布設工 ポリエチレン管(HPPEφ150) L=209.2m ポリエチレン管(HPPEφ50) L=43.9m 硬質塩化ビニル管(HIVPφ25) L=15.7m 消火栓設置 2基 既設管撤去工 塩化ビニル管(VPφ50) L=10.0m	24,034,320	H29.12. 1 H30. 3.23	
立戸二丁目地内配水管 緊急改良工事	配水管布設工 ポリエチレン管(HPPEφ75) L=10.4m 既設管モルタル充填工 铸铁管(DCIPφ75) L=10.4m	3,646,080	H30. 2. 1 H30. 3.23	
小森谷川上下水道管移 設工事(水道事業会計 分)	配水管移設工 铸铁管(DCIPφ100) 添架部 L=4.9m 铸铁管(DCIPφ100) 基礎部 L=12.0m 既設配水管撤去工 铸铁管(DCIPφ100) L=8.0m	1,438,170	H29. 1. 5 H29. 5.31	平成28年度 繰越事業
小 計		41,461,890		
合 計		68,577,450		

(2) 保存工事の概況

※平成29年度通期

区 分	工 事 内 容	工 事 費			備 考
		修繕費等	材料費	計	
原 水 及 び 浄 水 設 備	防鹿水源地上水4号 送水ポンプ用電動機修 繕 外5件	円 9,900,360	円 0	円 9,900,360	
給 配 水 設 備	新町二丁目地内配水管 修繕外48件	21,284,532	0	21,284,532	
量 水 器 設 備	量水器取替工事 (委託)	5,767,165	0	5,767,165	
合 計		36,952,057	0	36,952,057	

3. 業 務

(1) 業務量

① 年度末給水戸数及び給水人口

年 度 別	平成30年3月31日		平成29年9月30日		比 較			
種 別	給水 戸数	給水 人口	給水 戸数	給水 人口	給 水 戸 数		給 水 人 口	
					増 減	比 率	増 減	比 率
	戸	人	戸	人	戸	%	人	%
上 水 道	12,495	26,751	12,542	26,989	△ 47	99.6	△ 238	99.1

② 配水量及び有収水量

種 別	年度別	平成29年度下半期	平成29年度上半期	比 較	
				増 減	比 率
配 水 量		m ³	m ³	m ³	%
	水 源 地	1,607,250	1,645,240	△ 37,990	97.7
	県 用 水	388,051	387,434	617	100.2
	合 計	1,995,301	2,032,674	△ 37,373	98.2
1 日 平 均 配 水 量		10,844	11,230	△ 386	96.6
1 日 最 大 配 水 量		H29.12.11 12,872	H29.2.2 13,071	△ 199	98.5
有 収 水 量		1,651,181	1,633,544	17,637	101.1
1 日 平 均 有 収 水 量		8,974	9,025	△ 51	99.4
有 収 率		82.8%	80.4%	2.4%	103.0

※上水道は、2ヶ月後に料金が賦課されるので、配水量は2月から1月までが年度期間。

4. 会 計

(1) 重要契約の要旨

① 工事請負契約

※平成29年度通期

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
	円		
H29. 8. 28	22,680,000	防鹿水源地遠方監視装置(松ヶ原系)更新工事	(株)明電エンジニアリング中国支店
H30. 3. 2	557,280 (23,237,280)		
H29. 12. 1	22,032,000	西栄三丁目・南栄三丁目地内配水管改良工事(3工区)	(株)齊藤工務店 広島営業所
H30. 3. 5	2,002,320 (24,034,320)		

二段書きは上段が当初契約，下段が変更契約，（）内は合計額

② 業務委託契約

※平成29年度通期

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
	円		
H27. 3. 18	511,920,000	大竹市防鹿水源地等運転管理業務 (工業用水道事業との共同契約額) 契約期間：H27. 4. 1～H32. 3. 31	(株)ジェイ・チーム 西部支店
H28. 3. 31	△194,922		
H29. 3. 31	△3,237,890		
H30. 3. 31	722,632 (509,209,820)		
	75,038,340	上記のうち平成29年度水道事業対象額	

多段書きは上段が当初契約，二段目以降が変更契約，（）内は合計額

③ その他の契約

※平成29年度通期

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
	円		
H25. 1. 18	41,376,300	八竹中エド水道料金システム及び八竹中公園正乗云計システム等一式に係る賃貸借契約 (工業用水道事業・公共下水道事業との共同契約額) 契約期間：H25. 1. 18～H30. 3. 31	(株)日立システムズ 中国支社
H26. 4. 1	460,800 (41,837,100)		
	5,430,360	上記のうち平成29年度水道事業対象額	日立キャピタル(株)

二段書きは上段が当初契約，下段が変更契約，（）内は合計額

(2) 企業債及び一時借入金の概況

① 企業債の概況

※平成29年度通期

区 分	借 入 先	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
水道事業	財 務 省	円 205,774,610	円 0	円 23,738,375	円 182,036,235
	地方公共団体 金融機構	484,661,490	31,000,000	20,946,543	494,714,947
	合 計	690,436,100	31,000,000	44,684,918	676,751,182

② 一時借入金の概況

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

該当事項なし

(4) 受贈財産の取得状況

※平成29年度通期

受贈年月日	種類		譲渡者名	受贈財産評価額 円
H29. 7. 5	配水管	立戸二丁目地内 P E φ50 L=19.95m H I V P φ25 L=3.2m ソトシール仕切弁 φ50 1基 (BOX含む) プレイングートバルブ φ25 1基 (BOX含む)	株加納	923,250
H29.10.24	配水管	油見二丁目地内 H P P E φ50 L=24.3m H I V P φ25 L=5.0m 不断水丁字管 φ150×φ50 ソトシール仕切弁 φ50 1基 (BOX含む) P C短管1号 1個 プレイングートバルブ φ25 1基 (BOX含む)	個人	1,050,500
H29.11.24	配水管	木野一丁目地内 T-D I P φ150 L=366.0m T-D I P φ100 L=100.0m	大竹市	6,749,560
H30. 3.23	配水管	木野二丁目地内 H P P E φ100 L=48.55m 不断水簡易仕切弁, 継手等	広島県	3,470,000
合 計				12,193,310